

第47期
事業報告書

令和4年4月1日から
令和5年3月31日まで

一般社団法人 環境創造研究センター
愛知県名古屋市東区東桜二丁目4番1号

第 47 期〔令和 4 年度〕事業報告

当センターは、昭和 51(1976)年に愛知県知事認可法人として、地域における自然・社会の複合的環境に関する科学研究を行うとともに、その体系化の確立と普及を図り、望ましい人間環境の保全と創造に寄与することを目的として設立され、その後、平成 25 年に一般社団法人へと移行し、丸 10 年が経過しました。

また、「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、平成 15(2003)年に愛知県知事より「愛知県地球温暖化防止活動推進センター」の指定、その後、平成 20 年、25 年、30 年に再指定、さらに、令和 5 年 3 月に向こう 5 カ年の指定を受け、地球温暖化に関わる情報の発信や地球温暖化防止活動の支援など、愛知県における地球温暖化防止活動の拠点としての役割も担い、現在に至っております。

さらに、平成 30(2018)年 4 月に続き、令和 3 年 4 月に環境省中部地方環境事務所より、「中部環境パートナーシップオフィス(EPO 中部) 運営業務」の請負団体として採択され、現在、中部管内の環境保全に係わる活動や ESD・SDG s に関わる活動に取り組む方々を支援する事業も鋭意実施中です。

令和 4 年度[第 47 期]も、前期に続き新型コロナウイルス拡大の影響を受けながらも、公益目的事業としての機関誌「環境」の発行や講演会・セミナー等の開催を通して、環境に関する情報を発信することで、地域住民や事業者等に対し、環境に関する今日的テーマの普及・啓発を推進することに努めてきました。また、地球温暖化防止活動の拠点として、県内の住民や事業者の地球温暖化防止活動の活性化に向けた各種事業を実施することができました。

これからも、社団法人設立 50 周年(2025 年度)を目指しつつ、公益目的事業、及び受託事業等の更なる実施に努めながら、持続可能な地域社会の構築を目指し、環境の保全と創造のため、住民や事業者に向けた地道な普及啓発活動を継続的に行うとともに、住民及び事業者と行政の連携、協働による取り組みの推進役としての役割を担ってまいります。

I. 事業の実施状況

(1) 公益目的事業1 (機関誌「環境」)の発行【定款第4条第1項の(5)】

項 目	事 業 内 容 (敬称略)
会員の状況	正会員数44名(個人:40名,法人:4名) 機関誌「環境」定期購読者9名 (令和5年3月31日現在)
機関誌等の発行	『環境』159号 令和4年7月4日発行(発行部数:400部) 【座談会特集】 ・座談会「名古屋城本丸御殿障壁画『雪中梅竹鳥図』の復元から考える」 ～文化財の復元とは?歴史資料から何が読み取れるか?～ 登壇者 涌井史郎(なごや環境大学学長) 服部英雄(名古屋城調査研究センター所長、九州大学名誉教授) 北本朝展(国立情報学研究所教授) 木村 誠(名古屋城調査研究センター副所長) ・話題提供 松葉清貴(野鳥愛好家、元愛知県環境部地球温暖化対策監) ・進 行 福井弘道((一社)環境創造研究センター理事長、中部大学副学長・中部高等学術研究所長) ・寄稿1. 座談会「本丸御殿『雪中梅竹鳥図』の復元から考える」を傍聴して (亀崎潮干祭保存会顧問 藤井敏夫) ・寄稿2. 座談会「本丸御殿『雪中梅竹鳥図』の復元から考える」を振り返って (一社)環境創造研究センター会員 児玉剛則) ・愛知県環境局重点施策 ＜令和4年度 愛知県環境局の主要事業＞ 『環境』160号 令和4年11月30日発行(発行部数:400部) ・講演記録1. 臨床環境学の挑戦～名古屋大学環境学研究科の取組から～ (名古屋大学大学院環境学研究科 附属持続的共発展教育研究センター 教授 高野雅夫) ・講演記録2. 地球温暖化をこわがりすぎず、こわがらなすぎないように (立正大学地球環境科学部環境システム学科 教授 増田耕一) ・講演記録3. 脱炭素社会づくりと気候変動教育 (公益財団法人 北海道環境財団 事務局次長 久保田 学) (北海道地球温暖化防止活動推進センター事務局次長) 『環境』161号 令和5年3月31日発行(発行部数:400部) ・講演記録1. お天気キャスターと一緒に考える～異常気象と地球温暖化～ (気象予報士/NHK おはよう東海 気象キャスター 土井邦裕) ・講演記録2. 地域みんなが参加できる効果的で楽しい気候アクションを考えよう! (立教大学社会学部 特定課題研究員 高橋敬子) ・報告1. 青森県六ヶ所村の日本原燃(株)原子燃料サイクル施設見学 (一般社団法人 環境創造研究センター 中尾嘉文) ・報告2. 六ヶ所村原燃見学記 (愛知県地球温暖化防止活動推進センター次長 児玉剛則)

(2) 公益目的事業2 (講演会及びセミナー等の開催)【定款第4条第1項の(4)】

項 目	事 業 内 容 (敬称略)
講演会・セミナー	<環境創造・環境共生講演会> ○開催：令和4年6月24日(前期総会後の講演会) 会場：ウインクあいち(参加者35名) <講演> 講師 名古屋大学大学院環境学研究科 附属持続的共発展教育研究センター 教授 高野雅夫氏 演題 臨床環境学の挑戦 ～名古屋大学環境学研究科の取り組みから～ ○開催：令和5年1月19日【気候危機対策協働フォーラム】 会場：ウインクあいち(参加者55名) 主催：一般社団法人 環境創造研究センター (愛知県地球温暖化防止活動推進センター) 共催：愛知県気候変動適応センター(愛知県環境調査センター) 愛知県環境局地球温暖化対策課 後援：環境省中部環境パートナーシップオフィス(EPO 中部) プログラム： ご挨拶 愛知県環境調査センター 研究監 平野淳一氏 第1部 気候変動適応セミナー はじめに：愛知県気候変動適応センターの取組 愛知県環境調査センター企画情報部長 高井賢治氏 講 演：気候適応の日本史～人新世をのりこえる視点～ 講師：名古屋大学大学院環境学研究科 教授 中塚 武 氏 第2部 話題提供「2050 脱炭素社会に向けた地域づくり」 話題提供1：飯田市・人も自然も輝く個性ある 「環境文化都市」を目指して 講師：飯田市市民協働環境部 ゼロカーボンシティ推進課 勝田雄大氏 話題提供2：地域新電力「MY パワー」の取組 講師：(株)三河の山里コミュニティパワー 取締役事業本部長 関原康成氏 第3部 トークセッション「気候危機を踏まえた地域づくりを考える」 コメンテーター：中塚 武氏、勝田雄大氏、関原康成氏 コーディネーター：原 理史氏(中部大学中部高等学術研究所) ○開催：令和5年3月17日(後期総会後の講演会) 会場：ウインクあいち(参加者33名) <講演> 講師 中部大学応用生物学部 学部長 教授 牛田一成氏 演題 ゴリラの森からヒマラヤの氷河まで ～動物の腸内細菌の生理・生態・ゲノム構造を 通して見える世界～ <愛知県地球温暖化防止活動推進センター講演会> ○開催：令和4年8月12日 会場：ウインクあいち(オンライン同時開催) <講演> 講師 気象予報士 NHK おはよう東海 気象キャスター 土井邦裕氏 演題 お天気キャスターと一緒に考える ～異常気象と地球温暖化～

＜その他講演会・セミナー＞

○開催：令和4年9月29日【第1回推進員研修】

会場：ウイंकあいち（参加者38名）

プログラム：

第1部：「地域みんなで参加できる

効果的で楽しい気候アクションを考えよう！」

講師：立教大学社会学部 特定課題研究員 高橋敬子氏

第2部：「事務局からのお知らせ」

○開催：令和4年10月19日【事業所向け省エネセミナー】

会場：岡崎市商工会議所 1階 大ホール（参加者47名）

プログラム：

○ ご挨拶 岡崎市長 中根康浩氏

1. 中小企業における脱炭素経営について

講師：環境省中部地方環境事務所環境対策課長 曾山信雄氏

2. どうする？「運用改善による省エネ」と「見える化」

講師：中部大学中部高等学術研究所 原 理史氏

3. 「設備導入による省エネ」の実践事例

講師：エネルギー管理士 大河内敏博氏

4. 省エネ機器導入と補助金活用

講師：エネルギー管理士 田中茂男氏

5. 岡崎市の取組状況

講師：岡崎市ゼロカーボン推進課 副課長 古瀬川英樹氏

○開催：令和4年11月22日・12月20日【親子サイエンスカフェ in 大府】

会場：大府市東山公民館・吉田公民館 会議室（参加者27+31=58名）

プログラム：

第1部：「南極と地球温暖化」

講師：名古屋市科学館学芸員/

第56・58次日本南極観測隊夏隊員 小塩 哲朗氏

第2部：「わたしたちにできること」

（カードゲームを楽しみながら、家庭の省エネについて学ぼう）

○開催：令和4年2月10日【第2回推進員研修】

会場：ウイंकあいち（参加者48名）

プログラム：

第1部：「ZEHについて」

講演：環境に配慮した住まい（ZEH）づくり

講師：一般社団法人 ZEH推進協議会 事務局長 荒川 源 氏

第2部：「地域循環共生圏と脱炭素地域づくり」

講演：小布施を拠点とした北信スマートテロワールの活動

講師：信州大学 講師 勝亦達夫氏

（北信スマートテロワール事務局）

(3) その他事業(受託事業・補助事業など)【定款第4条第1項の(1)、(2)、(3)】
 <受託事業>

受託先	件 名	内 容
環境省中部地方環境事務所	令和4年度 中部環境パートナーシップオフィス(EPO 中部) 運営業務	環境省「EPO 中部」の管理運営を行う業務であり、中部7県において、主に以下の事業を実施。 ①業務実施計画等の作成・公表、②EPO 中部及びESD センターの運営委員会の設置開催業務、③基本業務の実施(情報収集・発信、相談対応及び対話の場づくり、施設の維持・管理等)④協働取組の促進のための業務(5 機能: 協働取組モデルの創出・支援、ESD の推進、中間支援機能の強化、環境教育促進法の普及・促進、情報提供・相談対応等)、⑤中部地方 ESD 活動支援センター運営業務(4 機能: 情報共有、活動支援、学び合い NW、人材育成)、⑥地域循環共生圏の創造に資するための推進業務(地域循環共生圏の形成支援/石川県七尾 PF、長野県大町 PF、福井県但南 PF)、⑦ESD/EPO の行事を通じた行動の変容の把握、⑧関係主体との連携及び協働に関する業務
愛知県	令和4年度 地球温暖化防止活動普及啓発事業(※)	愛知県の地球温暖化対策を強化・推進し、県民運動「あいち COOL CHOICE」を盛り上げることを目指し、以下の普及啓発事業を実施。 ①地球温暖化防止活動推進員の支援、②地球温暖化対策地域協議会の支援、③「ストップ温暖化教室」事業の調整・運営、④自治体主催イベント「ブース出展」事業の支援、⑤「夏休み! エコアップ大作戦」事業の企画・運営
愛知県	令和4年度 環境学習コーディネート等業務	愛知県内の環境学習の実施にあたり、環境学習の講師、活動場所等の提供を受けたい主体と、これらを提供したい主体との円滑かつ適切なマッチング及びコーディネートを実施。 各主体が連携・協働し、環境学習を円滑に実施するため、令和4年度は環境学習に関する相談業務6件、コーディネート業務10件を実施。 【EPO 外部資金事業】
大府市	令和4年度 大府市 COOL CHOICE 促進事業	大府市の中小企業におけるCO2 排出抑制に貢献する行動変容を促進することを目的に、市内中小企業向けに以下の事業を実施。 1. 中小企業向け省エネセミナーの開催(2回) 2. 中小企業向け省エネ個別相談会の実施(2回) 3. 中小企業向け個別訪問ウォークスルー診断による省エネ支援の実施(6企業) 併せて、ウォークスルー診断による省エネ支援の結果について分析・考察を実施。

受託先	件 名	内 容
半田市	令和 4 年度 半田市ゼロカーボン推進事業	半田市における市民及び事業者を対象に、ゼロカーボンシティの実現に向け、以下の事業を実施。 1. 市民向けエコライフセミナーの開催（3 回） ⇒①気候危機とライフスタイルを考える、②エコな移動を考える、③電気を賢く安く使うには？） 2. 事業者向け省エネセミナーの開催（2 回） ⇒①SDG s 時代の脱炭素経営、②省エネ対策の実際と取組事例、③省エネ機器導入と補助金活用 3. 親子向け環境カフェの開催（1 回）
豊田市	令和 4 年度 環境教育用教材改訂業務	豊田市の「環境の保全を推進する協定協議会」の部会が作成した環境に対する取組や環境法令順守に関する環境教育用教材（全 6 冊の内、2 冊）の改訂を実施。（過去 2 か年に渡り、当センターが教材全 6 冊の内 4 冊の初版作成業務を受注。） 令和 4 年度改訂した教材は、「1. 環境法令一般」（A4、36P）と「2. 廃棄物・リサイクル」（A4、32P）の 2 冊で、それぞれの部会の修正案に基づき、教材の編集及び紙面デザインの再構成を行い、各 500 部を印刷。 これまで令和 2・3 年度で、「3. 大気汚染・悪臭」「4. 騒音・振動」「5. 水質・地下水・土壌」「6. 化学物質・リスクコミュニケーション」の 4 冊を改訂。
木曽岬メガソーラー(株)	令和 4 年度 木曽岬メガソーラー環境学習支援業務	木曽岬メガソーラー(株)が木曽岬干拓地に建設したメガソーラー発電所は敷地面積 78ha（ナゴヤドーム約 20 個分）にパネル約 20 万枚を張り詰め、1 年間で一般家庭 14,500 世帯分の電力を発電。 同発電所を円滑に運営・推進するためには、地域の理解・協力が必要不可欠であり、地元の愛知県弥富市及び三重県木曽岬町、桑名市長島町の小・中学校に対する環境学習の支援を実施。 また、地元県民・自治体等に対する地域貢献に関する事業として、「産業振興」に資する事業、その他、地域活性化に資する「独自提案」に関する事業を継続実施。
東邦ガス(株)	ワークショップ運営業務	東邦ガス「ガスエネルギー館」の敷地に整備されたビオトープ広場を活用し、ビオトープワークショップを 1 回開催・運営。 ビオトープ管理士の長谷川氏を講師に、高校生、及び大学生を対象に、前半は生物多様性の話、そして、後半はビオトープ広場での屋外実習を体験するワークショップを実施。

受託先	件 名	内 容
中部電力(株) 名古屋支店	令和４年度 エネルギー関連 施設見学企画・運營業務	学生や一般市民に、エネルギー全般についてともに考える場を提供することを目的に、エネルギー関連施設の見学会の企画・運営を実施予定であったが、今年度も新型コロナ感染拡大防止の為、中止。
独) 環境保全 再生機構	「令和４年度 地球環境基金 助成金説明会」の開催に係る 業務	中部地域における「令和４年度地球環境基金助成金説明会（令和５年度助成）」をオンラインで開催。 併せて、テーマ別セミナーとして、講演「活動内容と評価の意味を『見える化』する～活動見える化プログラムと SDGs 指標物語～」を実施。また、中部地域の活動事例紹介として、「長野発・SDGs 実現に向けた学生アクションプラン『youth reach』」（長野県 NPO センター [2019・2020・2021 年度／ひろげる助成]）を紹介。 【EPO 外部資金事業】
東京海上日動 (株)/日本 NPO セ ンター	「令和４年度 グリーングフ ト地球元気プログラム事業」 運営支援業務	東京海上日動(株)が CSR 事業として実施している「グリーングフト地球元気プログラム事業」の運営支援を実施。 中部地域では、愛知県(もりの学舎自然学校)、福井県(小原 ECO プロジェクト)、三重県(Joint Plus)の３事業の地域活動団体等を支援。 令和４年度の環境学習イベントは、福井県で２イベント（①川の生き物探し、②赤兎山外来種駆除）を実施、愛知県で３イベント（①森を調べ隊、②森を育て隊『どんぐり植樹』、③森を育て隊『苗木ポット』）を実施、三重県で２イベント（①河川とストーンペインティング、②樹木による森づくり）を実施。【EPO 外部資金事業】

<補助事業>

補助元	件 名	内 容
環境省／地球 温暖化防止全 国ネット	令和４年度 地域における地 球温暖化防止活動促進事業 【通常事業：愛知県センター】 （＊）	温対法に基づき、地域における地球温暖化防止活動の基盤を形成するとともに、脱炭素社会の構築を目指す活動促進業務【通常業務】。 「通常事業」として、以下の事業を実施。①「地球温暖化対策に関する啓発・広報」、②「地球温暖化防止活動推進員の支援」、③「民間団体等の実態把握と支援」、④「温室効果ガスに関する相談・助言等」、⑤「排出実態の把握・分析」、⑥「連絡調整会議の設置と開催運営」を実施。
環境省／地球 温暖化防止全 国ネット	令和４年度 地域における地 球温暖化防止活動促進事業 【事業者支援事業：愛知県セ ンター】（＊）	温対法に基づき、地域における地球温暖化防止活動の基盤を形成するとともに、脱炭素社会の構築を目指す活動促進業務【事業者支援事業】。 「事業者支援事業」として、令和４年度も、「企業向け『脱炭素スクール』と連携した事業者の省エネ支援』が採択され、以下の事業を実施。 ①「脱炭素スクール」プレセミナーの開催（１回） ②「脱炭素スクール」オープン講座の開催（１回） ③事業者省エネ個別相談会の開催（２回） ④事業者省エネ支援（個別訪問ウォークスルー診断及び報告会の実施：１０社）
経済産業省/ 環境共生イニ シアチブ	令和４年度地域プラットホーム構築事業（省エネ相談/省エネ診断・省エネ支援事業）	愛知県地球温暖化対策課と連携・協力のもと、省エネ相談地域プラットフォーム（あいちお助け隊）を構築し、省エネ診断１３件、省エネ支援７件、合計２０件の省エネ相談に対応。 省エネ診断では、中小企業等事業者の省エネ診断や省エネ支援を実施し、運用改善、設備更新など、省エネ活動のPDCAサイクル実施に向け、取組みへの誘導・支援を実施。 具体的には、相談窓口の設置・運営、広報活動、省エネ診断・支援の実施、中小企業向け省エネ実践セミナーの実施。さらに、個別事業所内の社員研修の実施。また、省エネ診断・省エネ支援の案内や実施事例の紹介等も実施。

備考） （＊）印は、愛知県温暖化防止活動推進センターの指定に伴う事業。

Ⅱ．総会・役員会等の開催状況【定款第4章、第6章】

項 目	開 催 状 況
総会の開催	<総会> 第92 通常総会〔令和4 度前期〕 開催：令和4 年6 月24 日 会場：ウインクあいち 議案：令和3 年度〔第46 期〕事業報告案について 令和3 年度〔第46 期〕決算報告案について その他 出席者：会員44 名の内24 名(うち委任状：16 名) 第93 通常総会〔令和4 度後期〕 開催：令和5 年3 月17 日 会場：ウインクあいち 議案：令和5 年度〔第48 期〕事業計画案について 令和5 年度〔第48 期〕収支予算案について その他 出席者：会員44 名の内27 名(うち委任状：20 名)
役員会の開催	<理事会（役員会）> 令和4 年度前期理事会（出席者：7 名/7 名） 開催：令和4 年5 月20 日 会場：ウインクあいち 議案：令和4 年度(前期)通常総会の開催について 令和3 年度〔第46 期〕事業報告案について 令和3 年度〔第46 期〕決算報告案について その他 令和4 年度後期理事会（出席者：5 名/7 名） 開催：令和5 年2 月15 日 会場：ウインクあいち 議案：令和4 年度(後期)通常総会の開催について 令和5 年度〔第48 期〕事業計画案について 令和5 年度〔第48 期〕収支予算案について その他
企画委員会の開催	<企画委員会> 令和4 年度第1 回企画委員会(出席者：6 名) 開催：令和4 年10 月13 日 会場：中部環境パートナーシップオフィス（EPO 中部） 内容：(1) 令和4 年度の業務実施状況について (2)「EPO 中部運營業務」について (3)「地球温暖化防止活動推進センター業務」について 令和4 年度第2 回企画委員会(出席者：6 名) 開催：令和5 年1 月24 日 会場：中部環境パートナーシップオフィス（EPO 中部） 内容：(1) 現在の業務実施状況について (2) 求人応募状況について 令和4 年度第3 回企画委員会(出席者：6 名) 開催：令和5 年3 月6 日 会場：中部環境パートナーシップオフィス（EPO 中部） 内容：求人応募者（8 名）の書類審査